

さいたま市インフルエンザ情報（速報）

2008-2009 年シーズン、第 24 週（6 月 8 日～6 月 14 日）

★ 市内で初めて新型インフルエンザ(A/H1N1)の報告がありました

I. 新型インフルエンザ患者発生状況

6 月 16 日（第 25 週）に、市内で初めて新型インフルエンザ(A/H1N1)の報告が 2 件あり、翌 6 月 17 日にも 2 件の報告がありました。同一家族内での発生です。

市内の新型インフルエンザ患者の発生状況は、さいたま市感染症情報センターホームページに掲載し、随時更新していますので、ご覧ください。

国内・海外で、新型インフルエンザの発生が拡大しています。予防及び感染拡大防止のため、**手洗い・ウガイ・咳エチケット**の励行、並びに体調の悪いときは早めに休み、受診するよう御指導をお願いします。

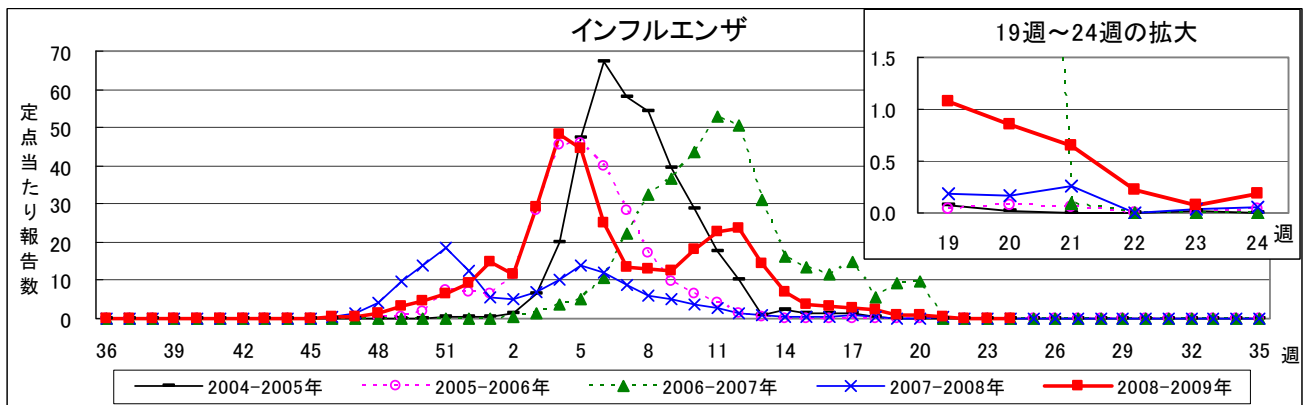
なお、感染症情報センターホームページに、「**新型インフルエンザの予防について—知識のワクチン—**」等、予防情報を掲載しています、御活用ください。

また、さいたま市ホームページ・トップページの「**新型インフルエンザ危機対策本部からのお知らせ**」に、市からのお知らせを掲載しています。

II. インフルエンザ患者発生報告状況

感染症発生動向調査による定点医療機関からの患者報告状況

定点医療機関からの患者報告数は7人でした。「**定点当たり報告数**」は、**0.18 人**と、第 20 週以降、流行の指標となる「**定点あたり報告数 1.0**」より少ない状況です。



III. 市内病原体定点等からのインフルエンザ検体ウイルス検出状況について

インフルエンザウイルスを検出した患者数（第24週）

検体採取週	分離 ¹⁾			未分離 ²⁾			新型 swH1
	A型		B型	A型		B型	
	H1亜型	H3亜型		N1遺伝子	N2遺伝子		
08年第36週 ～09年第14週	19	9	6	0	0	0	/
第 18～20週	0	0	0	0	5	0	
第 21週	0	0	0	0	5	0	
第 22週	0	0	0	0	1	0	
第 23週	0	0	0	0	2	0	
第 24週	0	0	0	0	2	0	
合計	19	9	6	0	15	0	0

1) ウイルスそのものが検出されたもの
2) ウイルスの遺伝子が検出されたもの

※参考 Aソ連型:H1
A香港型:H3

国立感染症研究所週報 2009 年 22 週によれば、直近の 4 週間（第 19～22 週）に、全国で分離されたインフルエンザウイルスは、AH1 亜型（ソ連型）が 6 件、AH3 亜型（香港型）が 228 件、B 型が 36 件報告されています。

AH3 亜型は第 4 週をピークに減少していましたが、第 18 週以降再び増加しています。

※この情報は 6 月 17 日 9 時現在の速報です。後日データの修正をすることがあります。